

# 平成 22 年度秋期 IT パスポート試験 分析報告

株式会社ウィネット  
情報処理教育研究室

新試験制度での 4 回目の IT パスポート試験が 10 月 17 日（日）に実施されました。

この度弊社では、模擬試験ご採用校様の一部並びに弊社教材外部ライティングスタッフの皆様から、本試験出題内容に関するご意見を聴取させていただき、情報処理教育研究室で整理及び分析を行いました。今後のご参考として、今回の本試験分析をご報告させていただきます。

## 1. 分野別出題数

	分野	H22 秋		H22 春		H21 秋		H21 春	
		小問	合計	小問	合計	小問	合計	小問	合計
1	ストラテジ系	小問	32	小問	30	小問	28	小問	31
		中間	3	中間	5	中間	7	中間	4
		合計	35	合計	35	合計	35	合計	35
2	マネジメント系	小問	20	小問	21	小問	25	小問	22
		中間	5	中間	4	中間	0	中間	3
		合計	25	合計	25	合計	25	合計	25
3	テクノロジー系	小問	36	小問	37	小問	35	小問	35
		中間	4	中間	3	中間	5	中間	5
		合計	40	合計	40	合計	40	合計	40

- 小問は問 1～問 88 の 88 問、中間（中間 A～C）は問 89～問 100 の 12 問で構成されています。上の表の合計行が分野別の出題数であり、情報処理技術者試験の試験要綱（IPA）の 14 ページに、100 問出題中、“ストラテジ系” 35%、“マネジメント系” 25%、“テクノロジー系” 40%と明記されています。
- 中間の出題数をみると、前回の試験と比較して、ストラテジ系の出題が少なく、マネジメント系とテクノロジー系の出題が多くなっています。

## 2. 大分類別出題数

	大分類	H22 秋	H22 春	H21 秋	H21 春
1	企業と法務	16	16	15	18
2	経営戦略	8	9	12	10
3	システム戦略	11	10	8	7
4	開発技術	10	9	11	9
5	プロジェクトマネジメント	7	8	7	6
6	サービスマネジメント	8	8	7	10
7	基礎理論	7	10	6	8
8	コンピュータシステム	9	10	10	12
9	技術要素	24	20	24	20
	合計	100	100	100	100

- 前回の試験と比較して、2 問以上出題数が増えた大分類は、“技術要素（+4 問）”でした。
- 前回の試験と比較して、2 問以上出題数が減った大分類は、“基礎理論（-3 問）”でした。

## 3. 中分類別出題数

		H22 秋	H22 春	H21 秋	H21 春
1	企業活動	11	11	11	12
2	法務	5	5	4	6
3	経営戦略マネジメント	6	7	9	7
4	技術戦略マネジメント	1	0	0	0
5	ビジネスインダストリ	1	2	3	3
6	システム戦略	7	6	6	5
7	システム企画	4	4	2	2
8	システム開発技術	8	8	10	8
9	ソフトウェア開発管理技術	2	1	1	1
10	プロジェクトマネジメント	7	8	7	6
11	サービスマネジメント	5	5	6	8
12	システム監査	3	3	1	2
13	基礎理論	3	5	3	4
14	アルゴリズムとプログラミング	4	5	3	4
15	コンピュータ構成要素	3	3	3	1
16	システム構成要素	3	3	4	4
17	ソフトウェア	3	3	3	5
18	ハードウェア	0	1	0	2
19	ヒューマンインタフェース	2	0	0	1
20	マルチメディア	1	1	1	1
21	データベース	4	4	7	4
22	ネットワーク	3	5	5	5
23	セキュリティ	14	10	11	9
	合計	100	100	100	100

- 前回の試験と比較して、2 問以上出題数が増えた中分類は、“セキュリティ（+4 問）”、“ヒューマンインタフェース（+2 問）”でした。
- 前回の試験と比較して、2 問以上出題数が減った中分類は、“基礎理論（-2 問）”、“ネットワーク（-2 問）”でした。
- 初めて、技術戦略マネジメントからの出題（問 27 MOT）がありました。

## 4. 中間 A～C（問 89～問 100）

	テーマ	分野	難易度	コメント
中間 A	ソフトウェアのテスト	ストラテジ系 1 問 マネジメント系 3 問	やや易	ソフトウェアのテストに関する出題は初めてです。
中間 B	施設の入室管理	テクノロジー系 4 問	やや難	入室許可に関するセキュリティの問題でした。
中間 C	作業計画	ストラテジ系 2 問 マネジメント系 2 問	普通	作業一覧をアローダイアグラムで表せば難なく解けた問題です。

## 5. 予想合格率と今後の対策

前回同様、シラバスに明記されていない新用語として、オフショアアウトソーシング（問 3）、グリーン IT（問 5）、MOT（問 27）、シングルサインオン（問 62）などが出題されました。また、複数の記述のうち“適切なものだけをすべて挙げたもの”を問う問題として問 59、問 78 が出題され、正答率は低いと考えます。中間の難易度は例年並みですが、小問の正答率がやや下がり、予想合格率は前回の試験（42.3%）よりもやや低い 40%程度と考えます。

今後の対策としては、シラバスに記載されている重要用語をマスタしたうえで、計算・思考・図表問題対策として、旧・初級システムアドミニストレータ試験や基本情報技術者試験の午前過去問題の中で IT パスポート試験に出題が考えられる問題を演習することが効果的です。また、中間の対策として、旧・初級システムアドミニストレータ試験の午後過去問題の中で、データ分析、セキュリティ、ネットワーク、データベース、システムテストなどを演習することも得点力アップにつながります。